

環境工夫のねらい

絵本や教師の話を中心して見聞きできるようにする。

- ・ 学級全体での読み聞かせや「ことば集め遊び」の時間は、幼児の目に他の刺激が入らないように、ロッカーに布をはる。

※ 集中できにくい幼児の視線に十分に配慮した位置に絵本を掲示したり、集中が持続するような語りかけ等の工夫をしたりする。



☆教師の思い

- ・ 読み聞かせ絵本を選ぶときには、集中できにくい幼児の興味関心のあるものがよい。
- ・ 幼児と一緒に選ぶ機会を持つようにすれば、より楽しく見聞きできる。
- ・ 絵本の貸し出し日には、幼児が選んだ絵本を順番に読む。
- ・ 集中できにくい幼児には、今日読む本を、事前に「これ読むね」と知らせ、幼児に期待を持たせる。
- ・ 豊かな読み聞かせや語りかけができるとよい。



通常時のロッカー前の様子

支援を受けてみて

- ・ 絵本だけが見えるよ。
- ・ ○○ちゃんもじっと見ているよ。
- ・ あ！僕の選んだ絵本だ。